

野々市市提案型協働事業 活動紹介

協働事業名	CoCoARC（ココアーク）イベントの企画運営
事業年度と提案タイプ	平成 29 年度 行政提案型 （学びの杜ののいちカレードオープン企画）
解決を目指す課題	「MamaCoCo」のコミュニティ・人脈・経験を活用し、人と人を繋ぐ架け橋（=ARC）となるようなイベントを、野々市市でオープンする「学びの杜ののいち カレード」で開催し、地域の人と人とを繋げるキッカケを作ります。
協働のポイント	今までは、親子（特に母親の心地よさ）を重視したコンセプトでの「MamaCoCo」でしたが、今回は野々市で活動している団体や金沢工業大学の学生など、野々市市民を巻き込むことで、地域の活性化に繋がりたいです。
団体名称	ママココ実行委員会
団体の紹介	子育て現役の母親として、小さな子どもを連れて母親たちが心から楽しめるイベントがないことを痛感し、1日だけでもママと子どもが「楽しかったね～」と一緒に親子で心から笑顔になれる時間を創りたい、そういったささいな日常の幸せを多くの人たちに感じてほしい、と思い団体を設立しました。 「MamaCoCo」というママフェスを企画運営しています。
行政担当課	生涯学習課

活動の紹介（事業概要）

・CoCoARC（ココアーク）の開催

日時：平成 29 年 12 月 17 日（日） 12:00～17:00

場所：学びの杜ののいちカレード

計 31 の団体と企業が参画し、概算のべ 700 名の親子が来場しました。

「ココちよく、つながろう。」をコンセプトに、世代を超えて楽しさや喜びを共有できる創作ワークショップを中心とし、それぞれが興味のある場所で、自然な流れで、出店参画者同士、イベント参加者同士はもちろん、心地よい雰囲気の中で、出店参画者とイベント参加者が繋がっていくイメージをしていました。

成果として、野々市で活動している団体や、金沢工業大学の学生、さらに企業、市民を多く巻き込むことができ、新たな自然な繋がりができました。

カレードに足を運ぶキッカケとなり、さらに各部屋に意図的に設置したスタンプラリーが非常に効果的で、市民学習センターへ一部屋一部屋来場者は足を踏み入れました。

こういった場所なのかを知ってもらう良い機会になったと思います。

